

学びをサポート

学び そして成長へ！

ラーニング・ワン 小岩校 L1 通信9月号



しずく 雫かと 鳥もあやぶむ ぶどうかな -加賀 千代女



梨を剥く 一日すずしく 生きむため -小倉 涌史

◆ 保護者・塾生の皆さまへ ◆

暦の上では立秋も過ぎ 処暑の候となりましたが、厳しい残暑が続いております。

皆さま、いかがお過ごしでしょうか。

このたびの7月 熊本県における大地震、8月の千葉県を中心とした記録的な豪雨により被災された皆さまに心より、お見舞い申し上げます。

突然の災害により生活やお仕事、学習環境にも大きな影響が生じていることと存じます。

一日も早く安全と平穏が戻り、皆さまが安心して日常を取り戻されますことを心よりお祈りいたします。

★ 夏期講習を完走！みんな、よく頑張りました！ ★

保護者の皆さまには夏期講習会・8月集中授業につきまして、多大なご支援を賜り心から感謝申し上げます。

連日の暑さの中、児童・生徒のお子さまたちは本当に一生懸命、取り組んでくれた夏期講習会でした。

「できることが増えた！」「前よりわかるようになった！」そんな声が多く聞こえ、嬉しく思っています。

そして何よりも塾生の皆さんが確かな成長を見せてくれたことが嬉しく、私たちの励みになります。

20日(木)から8月の集中授業が始まり、塾生の皆さんは自信を持って2学期の「スタートダッシュ」につながるよう頑張りました。ご家庭でも褒めてあげてください。

9月は新しい学期のスタートであり、学力の伸びが大きく表れやすい時期でもあります。

受験までの時間も限られてまいりました。

ラーニング・ワンではこれまでの成果を確かな自信につなげられるよう、丁寧な指導を続けてまいります。

今月もどうぞよろしくお願い申し上げます。

ラーニング・ワン塾長 尾川洋太

“小・中・高生”の受験生へ！ ■ 2学期からの心構えと勉強の仕方 ■

《1》2学期は「伸びる時期」です。その理由は？

- A・学習内容が深まり基礎が固まっている生徒ほど成績が一気に伸びる。
- B・模擬試験が増えて弱点が明確になる。
- C・過去問演習を始めることで「合格までの距離」が具体的に見える。



《2》受験生が意識したい3つのポイント（^{こころがま}心構え）

- A・「できない」を**放置しない**：小さなつまずきが大きな差につながる時期。気がついたらすぐ対処する姿勢が大切です。
- B・毎日の学習を“**習慣**”として続ける：勉強量よりも「**継続**」が合否を左右します。
短時間でも毎日、机に向かうことが重要です。「**継続は力なり**」
- C・^{あせ}焦りよりも「**計画性**」を優先する：焦ると手を広げすぎてしまいます。やるべき事を絞り、順番を決めて取り組むことが成功の鍵です。

《3》2学期、特に大切な3つの学習法（勉強の仕方）

- A・基礎の総点検（9月～10月）：計算・漢字・英単語・文法などの漏れをなくす時期「**基礎ができていないと過去問が解けない**」ため、ここが勝負どころ。
- B・過去問演習の開始（10月～11月）：いきなり全部を解かなくてもOKです。時間を気にせず、解ける問題から**解説を丁寧に読む**という“**慣らし運転**”で十分です。
- C・模試の復習を最優先にする：模試は「**弱点発見のためのテスト**」と考え点数よりも、どこを間違えたか・なぜ間違えたか、次にどう直すか、を明確にすることが大切です。

《4》受験生へのメッセージ

受験は長い道のりですが、夏に積み重ねた力は確実に皆さんの中に残っています。
これからの毎日が、その力をさらに大きく育ててくれます。一步ずつで大丈夫です。
焦らず計画的に、そして丁寧に！ラーニング・ワンは最後まで皆さんの努力を支えます。

《5》保護者の皆さまへ

受験生はこの時期、気持ちが揺れやすくなります。「頑張っているね！」「少し休んだら！」など短い言葉でも大きな励ましになります。また、勉強時間よりも「机に向かう習慣」点数よりも「前回よりできたところ」を一緒に見守っていただけると、受験生は安心して努力を続けられます。

受験に関するご相談など、いつでも受付いたしますのでお気軽にご相談ください。

保護者様への情報コーナー：子どものやる気を引き出す!親のアプローチ®

今月のテーマ

☆ 子どもを励まさない励まし方 ☆

子どもが、「僕、勉強苦手だから・・・」、「私、バカだから・・・」と言ったら、保護者であるあなたは、どんな言葉をかけますか。まさか、「そうね、バカな子だからね」なんてことは言いませんよね。

子：「私、バカだから・・・」

親：「何言ってるの！あなたはバカじゃないわ。ただ、ちゃんと勉強していないからできないのよ」

子：「ちゃんとやってる、やっても駄目なんだよ。だから、バカなんだよ」

親：「ちゃんとやっていないのよ！あなたは・・・」

子：「だから、やってるのにできないんだよ！それは私がバカだからでしょ！」

なんで、こんな風になってしまったのでしょうか。お母さんとしては、子どもを励まそうとしていたのに…。結局、お母さんは、子どもに「ちゃんとやらない子」というレッテルを貼ることになり、子どもの「自分はバカである」という気持ちを強くしてしまいました。

そうなのです。励まそうとすることに問題があったのです。



子：「私、バカだから・・・」

親：「何かうまくいかないことがあったの？」

子：「・・・」

親：「バカと言うのは、言い過ぎだと思うけど、自分が何か力が足りないって感じる時は、あなたが成長するチャンスだと思うわよ」

子：「なんで、バカなことが成長するチャンスなの？わかんないよ」

親：「だって、自分には力があるって、いつも思っていたら、今までと変わらないじゃない。力があるんだから変わる必要がないでしょ。それ以上成長しないじゃない」

子：「じゃあ、なんでバカだと成長するの？」

親：「バカだから成長するわけじゃないわ。自分の力が足りないと感じれば、何かして、もっと力をつけたいと考えるでしょ。そしたら、何か思いつくはずよ。」

子：「でも、今、諦めたい気持ち・・・」

親：「それじゃあ。仮に、もっと力がついたら、あなたはどんな風になるかしら？」

子：「自分のことを、今ほどはバカだと思わないかも・・・」

親：「そうね。それから？」

子：「うふふ・・・」

親：「何よ～気持ち悪い笑いしちゃって・・・。何かいいことが浮かんできたのね」

子：「うん。ちょっと元気出てきた。ちょっと頑張ってみる！」

親：「それは良かった。なんだかわからないけど、困ったら相談してね」

子：「うん。ありがとう！」

ここでは、子どもが何で悩んでいるのかわかりませんでしたが、子どもなりに前向きになれたようです。具体的な悩みを聞き出して解決する方法もありますが、今回はひとまず、これでいいでしょう。大切なことは、無暗に励ましたり、説得しようとしたりせず、子どもがネガティブな気持ちを味方にし、新たな行動を起こす勇気が湧くようなアプローチを心掛けてみてください。

『子どもを励まさない励まし方』

日	曜日	9月の行事予定（長月）	日	曜日	10月の行事予定（神無月）
1	火	★2 学期授業開始★	1	木	保護者面談
2	水	三中・中間テスト ※英検・締切り	2	金	保護者面談
3	木	同 上	3	土	保護者面談
4	金		4	日	都・私立Vもぎ・県立Vもぎ
5	土		5	月	
6	日	※教室開放日（14時～18時まで）	6	火	
7	月	白露	7	水	
8	火		8	木	
9	水		9	金	
10	木		10	土	
11	金		11	日	※教室開放日（14時～18時まで）
12	土	※数検実施日 	12	月	※【塾有り】 ONEテスト・小5・小6
13	日	都・私立Vもぎ・ONEテスト	13	火	
14	月		14	水	
15	火		15	木	
16	水	※大学共通テスト出願～10/3 17時まで	16	金	
17	木		17	土	
18	金		18	日	都立Vもぎ・県立Vもぎ
19	土		19	月	
20	日	※教室開放日（14時～18時まで）	20	火	
21	月	※【塾有り】 敬老の日	21	水	
22	火	※塾・休み 国民の休日	22	木	
23	水	※塾・休み 秋分の日	23	金	
24	木		24	土	※漢検実施日 漢検
25	金	漢検申込締め切り	25	日	※教室開放日（14時～18時まで）
26	土	※英検実施日 英検	26	月	
27	日	※中間テスト対策（14時～18時まで）	27	火	授業料口座振替日
28	月	保護者面談 授業料口座振替日	28	水	
29	火	保護者面談 中間テスト	29	木	
30	水	保護者面談 中間テスト	30	金	
			31	土	

■ 9月28日(月)～10月3日(土):保護者面談・コミル、電話等で予約をお願いします。

■ 9月12日(土):数検実施日

■ 9月26日(土):英検実施日

■ 10月24日(土):漢検実施日

【L1 通信 発行元:ラーニング・ワン 東京都江戸川区東小岩 5-33-19 小岩小学校正門前 ☎03-3650-5237】

